

2019年度第4回(一社)日本生物物理学会理事会議事録

日時: 2020年2月1日(土)12:30-16:00

場所: 大阪大学蛋白質研究所 6F リフレッシュルーム・学習院大学南7号館5階セミナー室
他各地よりPCで参加

出席者: 理事総数 17名 出席理事 12名 (代表理事を含む)

代表理事(会長)	原田 慶恵	理事(副会長)	須藤 雄気
理事(副会長)	小松崎 民樹	理事	秋山 修志
理事	岡田 真理子	理事	上久保 裕生
理事	北尾 彰朗	理事	小島 清嗣
理事	古寺 哲幸	理事	寺川 剛
理事	西坂 崇之	理事	細川 千絵

監事: 監事総数 2名 出席監事 2名

監事	笹井 理生	監事	豊島 陽子
----	-------	----	-------

オブザーバー:

邦文誌編集委員長	高橋 聡
2021年度年会委員長	
欧文誌編集委員長	中村 春木
ウェブサイト編集委員長	宮田 真人
2020年度年会委員	由良 敬

陪席者:

学会事務局	向井 牧子
-------	-------

議長: 代表理事(会長) 原田 慶恵

議事録作成者: 寺川 剛

報告事項:

1. 2020 年度年会準備状況
2. 2021 年度年会準備状況
3. 出版委員会報告
4. 男女共同参画・若手支援委員会
5. 国際関連委員会報告
6. 賞・助成金推薦委員会報告
7. 地区報告

その他

審議事項:

1. 2020 年度事業計画(案)
2. 2020 年度予算(案)
3. 出版委員会関連議題
4. 男女共同参画若手支援関連議題
5. 啓発活動議題
6. 国際関連委員会議題
7. BPPB 論文賞選考委員の選出
8. 第 60 回生物物理学会若手の会夏の学校の助成増額について
9. 滞納 3 年以上の会員の除籍と会員数の推移について
10. 名誉会員推薦および規定変更について
11. 分野別専門委員会の委員交代と分野の更新／削除について
12. 生物物理サブグループについて
13. 2020 年度総会シンポジウムについて

その他

定足数の確認:

理事会の審議に先立ち、議長・原田慶恵氏より定足数の報告があった。

理事総数 17 名のうち、出席者 12 名により過半数を超えた。

報告事項:

1. 2020 年度年会準備状況

- ・ 由良敬氏より、2020 年度年会の協力依頼コンタクト企業が 113 件で、展示会出展予定数とセミナー主催予定数がそれぞれ 14 件(+検討中 20 件)と 1 件(+検討中 20 件)である旨が報告された。
- ・ 2020 年度年会には現在のところ 25 件のシンポジウムの候補(共催と公募を含む)があり、部屋の数はまだ余裕がある旨が報告された。
- ・ 会場費が確定していないので正確な予算を計算することができないが、黒字になる見込みである旨が報告された。
- ・ 年会実行委員長大澤研二氏と会場予定地の下見に行った旨が報告された。

2. 2021 年度年会準備状況

- ・ 高橋聡氏より、2021 年度年会の会場が仙台国際センターに決定した旨が報告された。

3. 出版委員会報告

- ・ 小松崎民樹氏より、欧文誌の現在までの投稿数が報告された。
 - 2019 年度は過去最大のページ数であった(郷信広氏の傘寿特集号を含む)。
 - 中村新編集委員長によって 2020 年に入り、1本の論文がアクセプトされている。
 - 現在、2本の論文が公開予定である。
- ・ 小松崎民樹氏より、科研費の執行状況が報告された。
 - 今年度は 380 万円を受領し、1/27 現在、2,056,824 円の支出が計上されている。
 - 残額は郷信広氏の傘寿特集号の出版に対して支出される予定である。
- ・ Web 上の Editorial Board メンバーの変更について報告された。
- ・ 欧文誌において草稿の早期公開を開始した旨が報告された。
 - 5 営業日後に J-STAGE の Advance Publication として Web 上に公開している。
 - Advance Publication には DOI 情報が表示された表紙を付加している。
- ・ 郷信広氏の傘寿特集号を 200 部(600,380 円)作成し、寄稿者を中心に 35 か所 40 冊を発送する予定である旨が報告された。
- ・ Biophysical Reviews の特集号(ゲストエディター: 小松崎民樹氏)に、宮田真人氏が執筆した日本生物物理学会のウェブサイトの現状について紹介の記事を掲載する予定である旨が報告された。

4. 男女共同参画・若手支援委員会報告

- ・ 須藤雄気氏より、2020 年度年会における男女共同参画・若手支援シンポジウムのテーマが「博士をとって良かった(仮)」に決定した旨が報告された。
- ・ 2020 年度年会において、若手奨励賞・学生発表賞を募集する予定である旨が報告された。

5. 国際関連委員会報告

- ・ 西坂崇之氏より、2020 年度年会における二国間シンポジウムの準備状況について報告された。
 - 中国とインドとの二国間シンポジウムが開催される予定である。

6. 賞・助成金推薦委員会報告

- ・ 須藤雄気氏より、神取秀樹氏が第 51 回内藤記念科学振興賞を、野地博行氏が 2019 年度中谷賞大賞を、それぞれ受賞した旨が報告された。

7. 地区報告

1) 中国・四国支部活動に関する報告

- ・ 須藤雄気氏より、2020 年度の中国・四国支部大会が 5 月 23、24 日に山口大学(実行委員長: 岩楯好昭氏)で行われる旨が報告された。

2) 関東支部活動に関する報告

- ・ 由良敬氏より、2019 年度の支部会が 3 月 2、3 日に理化学研究所(和光研究所)(実行委員長: 佐甲靖志氏)で行われる旨が報告された。

その他

次世代統合バイオイメーシング研究所の設立計画(AMATERAS 計画)計画に関する報告

- ・ 原田慶恵氏より、第 24 期学術大型研究計画に関して、下記が報告された。
 - 第 23 期学術大型研究計画に関するマスタープラン 2017 に対して、生物物理学会は次世代統合バイオイメーシング研究所の設立計画を提言し、重点大型研究計画に採択(全分野で 31 件)された。第 24 期学術大型研究計画に関するマスタープラン 2020 の重点大型研究計画にも自動的に採択されている。現在、永井健治氏が、「巨大な対物レンズによるトランススケール光イメージング」を行う「AMATERAS 計画」としてロードマップ 2020 に掲載されることを目指して申請書類の作成を行っている。

審議事項:

1. 2020 年度事業計画(案)

- ・ 原田慶恵氏より、2020 年度事業計画書に、2021 年度年会の日時(2020 年 11 月 25 日(木)～27 日(土))と、『大沢流手づくり統計力学』英語版の出版と、60 周年記念ブルーバックス本の出版を事業計画に加えることが提案され、承認された。

2. 2020 年度予算(案)

- ・ 秋山修志氏より、2020 年度予算案に関する説明があった。
 - 欧文誌の掲載料による収入を 484 万円、刊行電子化費用を 545 万円と見込んでいる。
 - 学術研究事業費は収支ともに 2018 年度の学術研究事業費に基づいて予算を組んでいる。
 - 男女共同参画・若手推進事業費を 107 万円(学生発表賞に関わるシステム構築費用 30 万円、アカリクスタッフ旅費 2 万円を含む)に上方修正。
 - 業務委託費を 820 万円(学会事務 770 万円、顧問料 50 万円を含む)に上方修正した。
 - 現段階では約 140 万円の黒字になる見込みである(科研費 300 万円を含む)。
- ・ 中村春木氏より、2023 年度の IUPUB 関連経費をある程度見越して資金をプールしておくのはいかがでしょうかという旨が提案された。

3. 出版委員会関連議題

- ・ 小松崎民樹氏より、欧文誌の投稿論文審査におけるフローを変更することと、それに伴って経費を計上することが提案され、承認された。
- ・ 欧文誌の投稿論文審査におけるメール文テンプレートを修正することと、審査結果報告のウェブサイト画面を修正することが提案され、承認された。
- ・ 欧文誌の Commentary and Perspectives と Editorial ついて、依頼論文と同様に出版経費を免除することと、依頼論文に Editor-in-Chief から英語による依頼状を出すことが提案され、承認された。

4. 男女共同参画若手支援関連議題

特になし。

5. 啓発活動議題

- ・ 古寺哲幸氏より、講師派遣事業リーフレットの作成と配布に関して、リーフレットの更新(講師情報の更新)、作成部数(2000 部)、費用(12500 円)、送付先リスト、理事への送付(10 部ずつ)が提案され、承認された。

6. 国際関連委員会議題

- ・ 西坂崇之氏より、Asian Biophysics Association の年間運営費として生物物理学会から初年度 50,000 円、それ以降 15,000 円を支出する旨が提案され、承認された。
- ・ 2020 年度 IUPAB (イグアス) に 2023 年度 IUPAB (京都) の宣伝のために生物物理学会のメンバーを派遣する際に、出張補助を学会から旅費を支援する旨が提案され、承認された。

7. BPPB 論文賞選考委員の選出

- ・ 原田慶恵氏より、欧文誌論文賞選考委員の選出に関して、村田武士氏、諏訪牧子氏を留任し、Florence Tama 氏と飯野亮太氏を新しく選出することが提案され、承認された。

8. 第 60 回生物物理学会若手の会夏の学校の助成増額について

- ・ 寺川剛氏より、下記の背景から、生物物理若手の会夏の学校に対する学会の支援を例年の 20 万円から 30 万円の増額する旨の提案があり、承認された。
 - 慢性的な低収入に伴うコストカットで講演していただく講師の旅費・参加費の支払いができていない状態である。近年では、それが理由で講演を断られてしまうケースも出てきてしまった。
 - 学生会員の減少に伴って、夏学スタッフが著しく減少している。夏学スタッフになるメリットとして旅費と参加費を補助したい。
 - 夏学への学部学生の参加が増加している。生物物理学会員増加に向けて重要な窓口であるため、参加費補助をさらに充実させたい。
 - 他学会の夏学に比べて低ランクの会場しか利用できず、参加者からも「会場の老朽化が目立つ」等の声が上がっている。会場をランクアップして、未来の学会員である学生に生物物理学会の活発な活動をアピールしたい。
 - 他の財団からの支援も親学会の支援額をベースに決められてしまうため、同じだけ資金集めを頑張っても、支援額に大きな差が出てしまう。

9. 滞納 3 年以上の会員の除籍と会員数の推移について

- ・ 上久保裕生氏より、2020 年 1 月現在、生物物理学会の全会員数が 2998 人であり、3 年間会費を滞納している除籍候補者が 191 人である旨が報告された。

10. 名誉会員推薦および規定変更について

- ・ 原田慶恵氏より、名誉会員推薦既定における名誉会員の授与対象者の年齢を、大学の定年にあわせて「63 歳以上」から「65 歳以上」に改めることが提案され、承認された。
- ・ 原田慶恵氏より、藤吉好則氏を名誉会員に推薦する旨が提案され、承認された。
- ・ 中村春木氏より、木寺詔紀氏を名誉会員に推薦する旨が提案され、承認された。
- ・ 北尾彰朗氏より、名誉会員推薦既定における「運営委員」の文言を「運営委員もしくは理事」に

変更する旨が提案され、承認された。

11. 分野別専門委員会の委員交代と分野の更新／削除について

- ・ 小松崎民樹氏より、分野別専門委員会の委員の交代に関して提案があった。
 - 「ストレス応答」の委員に選出された候補者が辞退したため、前任者を選出する旨が提案され、承認された。
 - 「走性」の委員に選出された候補者が辞退したため、次点の候補者を選出する旨が提案され、承認された。
- ・ 分野別専門委員会の分野の削除に関して、2021 年委員の推薦時に削除する分野の候補として、過去5年推薦がなく、5年連続で留任となっている分野である「機能成膜合成」「音波・超音波」「機能ゲノム科学」「タンパク質品質管理」が提案され、本人に説明した上で継続の意見がなければ削除することが承認された。
- ・ 分野別専門委員に選出された人に送付する書面に関して、欧文誌の査読者選定のために研究分野や研究テーマの登録が必須であることを 2020 年度から明記する旨が提案され、文案を次回の審議することになった。

12. 生物物理サブグループについて

- ・ 須藤雄気氏より、生物物理学会サブグループ支援制度規定(案)の改定版が提案され、承認された。
 - サブグループ支援制度は、じっくり議論でき、参加して楽しい小中規模のグループ活動・ミーティング開催等を支援することにより、学会活動を盛り上げることを目的とする。学会が盛り上がるのが、会員が会員であることのメリットであると考えます。
 - ◇ 専門家同士がじっくり議論できる機会を作る。(年会では難しい)
 - ◇ 個別の専門分野について深く議論するもの、新たな学問分野の形成を促進するもの、次世代を担う若手の研究交流を行うものを支援する。

13. 2020 年度総会シンポジウムについて

- ・ 原田慶恵氏より、2020 年度(60 周年記念)総会シンポジウムのテーマについて、アイデアが提案された。次回の理事会までに資料を用意することになった。

連絡事項:

1. 次回理事会日程について(原田)

2019 年度第 5 回理事会

日時:2020 年 4 月 18 日(土)12:30-17:00

場所:テレビ会議

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 16:00 に閉会を宣言して散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第六章第三十三条の規定によりこの議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名押印する。

2020 年 2 月 1 日

一般社団法人 日本生物物理学会 2019 年度第 4 回理事会

代表理事	原 田 慶 恵 (印)
監事	笹 井 理 生 (印)
監事	豊 島 陽 子 (印)